



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年12月20日(金) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
防災課	防災企画係	鈴木	内線 2838 直通 058-272-8189 FAX 058-278-2522

トイレトラック等の配備について

大規模災害発生時における避難所の衛生的なトイレ環境の確保のため、トイレトラック1台を配備しましたので、お知らせします。

記

(1) 配備日

令和6年12月20日(金) ※県広域防災センター(各務原市)に配備

(2) 仕様等

- ・全長6,980mm×全幅2,250mm×全高3,230mm
- ・1台あたり入口単独の洋式水洗トイレ室4室、多機能トイレ室1室(計5室)
- ・各室洗面台、電動換気扇、暖房等を設置
- ・清水・汚物タンク、ソーラー発電システムを備え、断水、停電時でも活動可能
- ・1回の給水で、約1,000回使用可能
- ・整備費用:2,650万円

(3) 車両デザイン



(4) 活用方法

- ア 災害時
- ・ 県内避難所等に派遣し活用（被害状況や避難所の開設状況、市町村の希望を鑑み、設置場所を決定）。
 - ・ 一般社団法人助けあいジャパン（静岡県）^{※1}による全国的な受援・応援の仕組みである「災害派遣トイレネットワークプロジェクト」^{※2}に参加し、当県が被災した場合は、ネットワーク加盟自治体のトイレトレーラーやトラックの支援を受けられる。
 - ・ 他の自治体が被災した場合は、被災地へ当県のトラックを派遣。
- イ 平常時
- ・ 災害時のトイレ環境に係る課題等の普及啓発を図るため、県内の防災イベント等で活用。

※1 「助けあい」の理念に立ち、震災や災害などを支援する方々をサポートし、もって事故や災害の防止及び事故や災害後の復興を支援することを目的とし、以下の事業を実施。

- ・ 震災や災害などの情報の収集、分析及び発信事業
- ・ 震災や災害などを支援する方々への支援に必要な情報提供事業
- ・ 震災や災害後の関心の低下を防止するためのキャンペーン事業

※2 一般社団法人助けあいジャパンによる、トイレトレーラー／トラックの全国的な受援・応援の仕組み。災害時には、被災地へネットワーク加盟自治体（令和6年12月20日現在、全国で23自治体（当県除く））のトイレトレーラー／トラックを派遣する。

今年1月の能登半島地震や9月の能登半島の豪雨等において派遣され、被災地を支援している。

(5) 展示及び取材

- ・ 本日、知事記者会見終了後から16時30分まで、県庁駐車場（別図のとおり）においてトイレトラックを展示しており、写真撮影等の取材が可能です。
- また、希望される場合は、事前に撮影したトイレトラックの写真を提供します。

(6) その他

- ・ 避難所の衛生環境対策として、今後「循環式携行型シャワーキット」5台を導入予定。

<参考 循環式携行型シャワーキットについて>

(1) 概要

- ・ フィルターを用いて水をろ過し循環させるテント型のシャワー
- ・ シャワーテント、脱衣テント、水タンク、給湯ユニットで構成
- ・ 100リットルの給水で、100人分のシャワーが提供可能
- ・ 各圏域に1セットずつ、合計5セットが来年3月までに納品予定

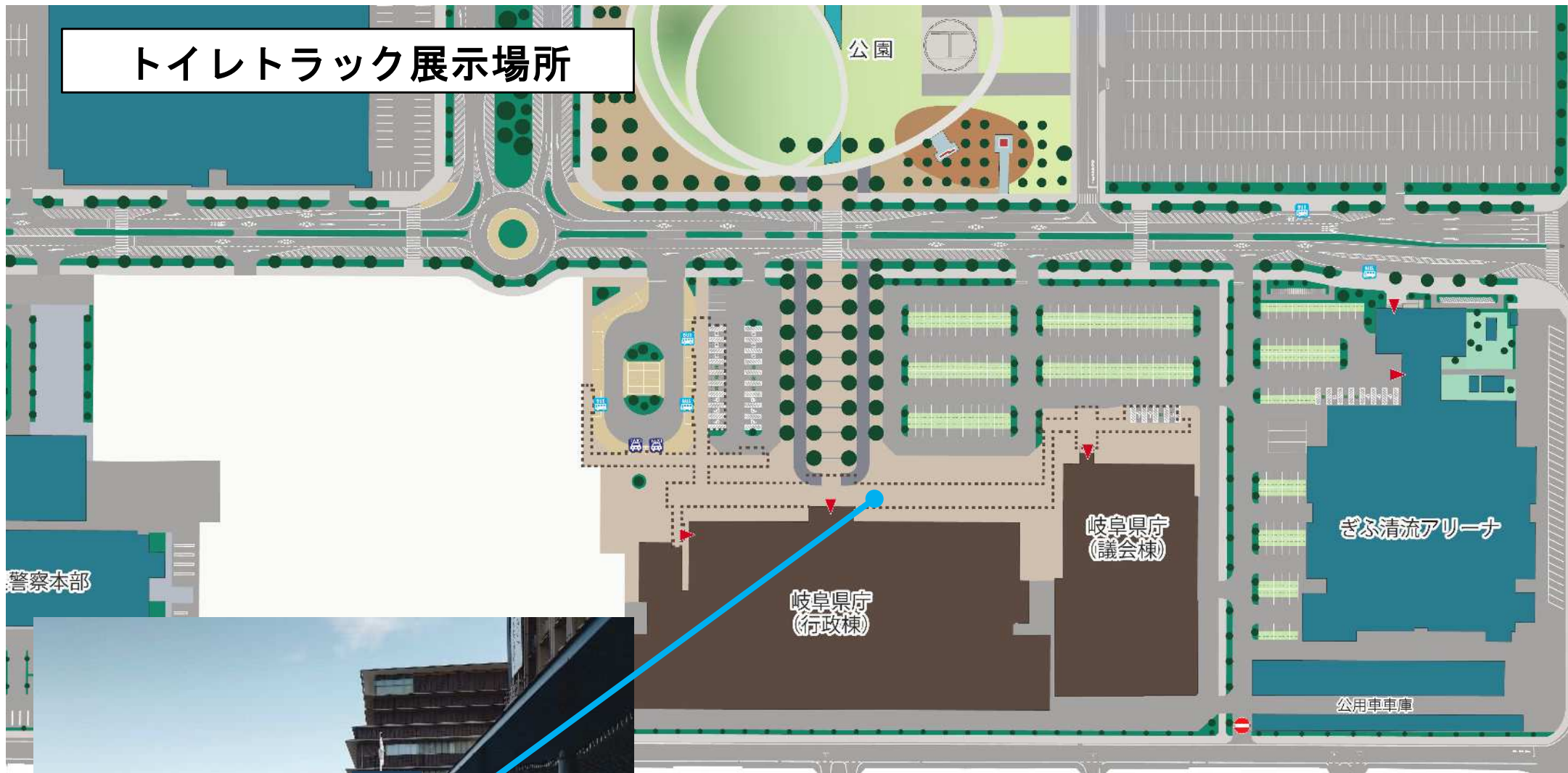
(2) 写真



[写真]

SoftBank 提供

トイレトラック展示場所



展示時間 記者会見終了後 ~ 16:30
※一部の車止めを下ろして進入